

アンテナショップ「コウノトリの恵み豊岡」の状況

アンテナショップ「コウノトリの恵み豊岡」の運営状況等をお知らせする。

1 店舗名

コウノトリの恵み豊岡（東京都千代田区有楽町 2-10-1）

2 運営事業者

日和山観光㈱

3 集計期間

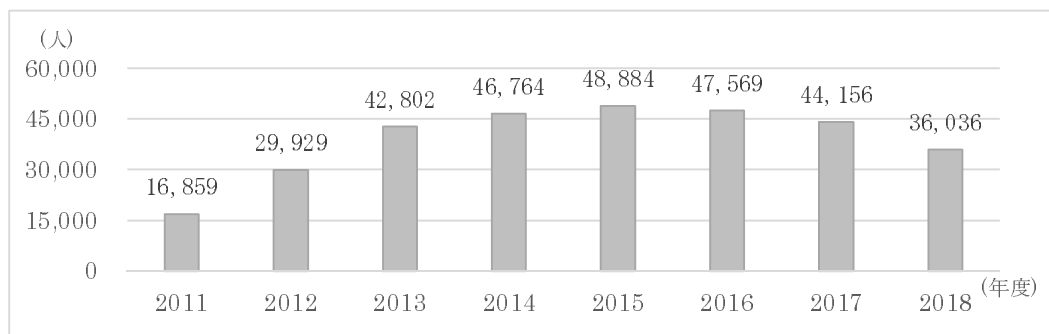
2018 年 4 月 1 日 ～2019 年 3 月 31 日

4 運営状況

(1) 購入者数

<購入者数の比較>

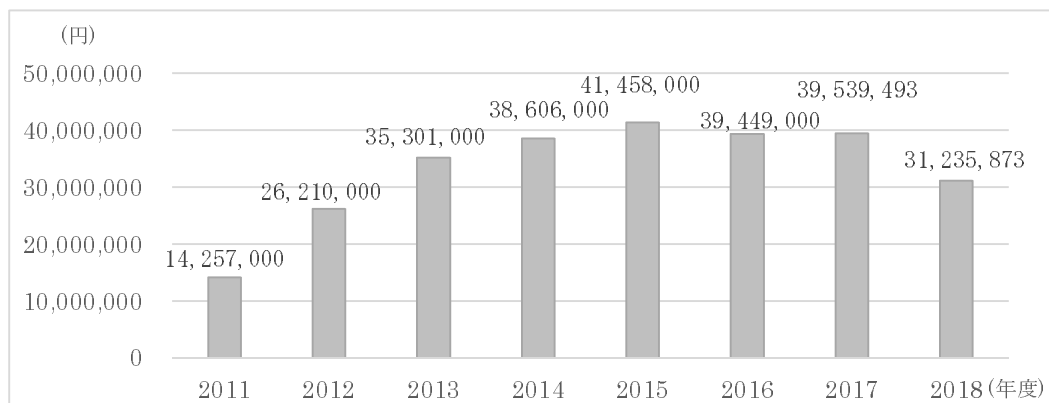
2018 年度	前年度との比較		
	2017 年度	人数	割合
36,036 人	44,156 人	△8,120 人	82 %



(2) 売上額

<売上額の比較>

2018 年度	前年度との比較		
	2017 年度	金額	割合
31,235,873 円	39,539,493 円	△8,303,620 円	79 %



(3) 売れ筋商品（ベスト 10）

順位	商品名	売価	個数
1	ちくわパン	190 円	4,848 個
2	ちくわパン（カレー味）	210 円	2,270 個
3	丹波黒豆煮	540 円	1,279 個
4	乾燥富有柿スライス	540 円	1,111 個
5	紅しょうが	480 円	864 個
6	黒豆茶 10 g ×14	540 円	846 個
7	こわれおかき	540 円	816 個
8	乾燥きくらげ	540 円	792 個
9	ほたるいか素干し	435 円	723 個
10	丹波黒豆茶 350ml	150 円	713 個

(4) 催事・特販の開催

月替わりのフェア実施や、同窓会・同郷会、イベントへの出張販売を実施した。

<主な販売促進イベント>

時期	内容
2018 年 4 月	『ほたるいか』フェア
5 月	『のどぐろ』フェア、但東中学校販売体験
6 月	『幻の神水わかめ』フェア、東京交通会館名店会「有楽祭」参加
7 月	『但馬のカレーグランプリ』フェア、東京交通会館名店会「有楽祭」参加
8 月	『但馬のカレーグランプリ』フェア
9 月	『豊岡ぶどう狩り in 有楽町』(週末)フェア、豊岡鞆 KITTE 丸の内店オープンイベント出店
10 月	「日比谷ガーデニングショー」出店、「東京達徳会総会」出張販売
11 月	『かにみそ』フェア、「東京入佐会総会」「東京兵庫県人会総会」出張販売
12 月	『出石そば』フェア、『年末感謝』フェア
2019 年 1 月	『純米蔵の酒粕』フェア、東京交通会館名店会「冬の有楽祭」参加
2 月	「STAMBINGO キャンペーン」協賛、「豊岡市×JAL イベント」出店
3 月	『ほたるいか』フェア

(5) 売上・購入者数減少の主な要因

- ア 店内レイアウトの変更による販売商品数の減少(2018年3月)。
- イ 例年8月末～9月に実施する「豊岡ぶどうフェア」用のぶどうが生育不良であったため、週末限定販売とした。
- ウ 前年度に売上好調であった伝統工芸品の売上げが減少した。
- エ 企業への出張販売などをはじめとした企業連携事業の実施ができなかった。

5 情報発信拠点としてのその他の取組み

- (1) 店内で、本市の観光情報や各種イベント情報などを発信
- (2) 映像「ふるさとスケッチ」の放映や、サイネージを使用したPR
- (3) 各種イベントでの出張販売で、“魅力ある豊岡”をPR
- (4) メディア取材の受け入れ

<主なメディア>

時期	種別	媒体名等	備考
2018年5月	情報誌	兵庫県東京事務所冊子	
	情報誌	三冬社夏号	コウノトリのお米アイス
	情報誌	月間コロンプス	
11月	新聞	新日本海新聞	

6 ふるさとへの愛着と誇りを高める取組み

- (1) 東京達徳会、東京兵庫県人会の総会などで、“ふるさと豊岡”の産品販売やPRを行った。
- (2) 2018年5月には、但東中学校3年生が、ふるさと教育の一貫として、地域産品の販売と本市のPR活動を行った。

8 今後の取組み

- (1) 市内事業者と連携し商品の安定供給を行う。
- (2) 店内レイアウトの変更と商品見直し効果を検証し、定期的な商品のレイアウト変更等を行う。
- (3) 旬な商品を旬な時期に販売する。またその時期の豊岡市の魅力をあわせてPRする。
- (4) より市の魅力や取組みを伝える店舗づくりに努めるとともに、豊岡ファンの増加を目指して接客などを工夫する。

〔問合せ〕豊岡市環境経済部大交流課大交流係 TEL0796-21-9016